

## 平成24年度 第1回常任理事会議事録

日 時 平成24年3月10日(土) 13時30分～17時

場 所 静岡市中央体育館 3階会議室

出席者 高木会長、沼本副会長、金谷副会長、佐野副会長、落合理事長他35名

高木会長あいさつ

前回の総会で問題になりました国体代表選手選考方法について、今日は忌憚のない意見をお願いします。23年度山口国体での一般男子の試合の感想として、ロブをもう少し使った試合をする必要があると感じた。23年度の国体は22位でした。競技団体が成績を上げるためにどうすればよいか知恵をだしてほしいと要望されている。ソフトテニスがひとつでも多く勝つためにはどうすれば良いか、皆さんの意見を出して下さい。

### 議事

#### 1 国民体育大会代表選手選考方法について（落合理事長）

##### ①国体の状況

国体での選手の力は、もう一步のところに来ている。国体は8本に入らないと得点にならない。得点がないと県からの強化費が年々減っていくのが現状である。東海予選をクリアしただけでは県や県体育協会から認められない。

##### ②選考について

理事会で富士宮協会から国体代表選手の選考について要望が出てきましたが、今回の選考は、現行の選考方法に沿って選考されており、ルール違反はしていなかった。ただ、推薦理由が不明で、選手への説明が不十分であった点は反省するところです。2月4日に強化委員会を開催し選考方法について検討したが、現行の選考方法は変えず、出場選手6名の決定の時期を東海ブロック大会の前日とすることにした。（但し、ストレートで本大会に出場する種別は東海ブロック大会開催日とする。）それと補欠2名は、東海ブロック大会には帯同するが、本大会には帯同しないことにした。

##### ③強化委員会の改定案に対する意見

<意見>

- ・少年は東海の他県は特定の私立高校だけで強化しているが、静岡は全県で強化している。それに基づき、インターハイ出場選手とは関係なく、競技者育成プログラムの選考選手と予選を勝ち抜いた選手で予選会を実施するように今回改定したい。
- ・予選会の1, 2, 3位で決めた方が監督も選手も楽であり、負けた選手が出てても勝てない。
- ・少年は監督制を敷いて、どういう選手が勝てるか考えて強化を実施している。監督は多大な労力を払っており、自分が楽な方法を考えるのではなく、どうすれば勝てるかを考えている。
- ・監督の経験上、国体はチームとして考え、個人戦の1, 2, 3位が必ず強いとは言えない。各学校の大将ペアは1対1の3番勝負の経験がなく、勝つのは難しい。
- ・高校は日頃、他校の選手とペアを組めない。しかし、一般は自由にペアを組めるので、それを変

えると選手は不安になる。一般と少年は別に考えた方がよい。

- ・国体の現状の選考は不透明である。目に見えるようにしてほしい。その方法は勝ち組を選考することだと考える。
- ・監督に任せる部分を残してほしい。監督はどうしたら勝つか考えて頑張っている。だから現状の選考方法で強化練習試合の状況をわかるようにしてはどうか。
- ・新聞発表した後での選手変更は、怪我とか特別の事情以外はしない方がよい。
- ・大会参加には、補欠は無しにした方がよい。

④以上の意見から次の5案が出され、多数決を実施した。(1人2回挙手)

- |                             |      |
|-----------------------------|------|
| ・ A 案 強化委員会改定案              | 26 票 |
| ・ B 案 少年の部だけ A 案、成年の部は C 案  | 15 票 |
| ・ C 案 予選会 1, 2, 3 位で決定      | 1 票  |
| ・ D 案 予選を止めて選考する            | 0 票  |
| ・ E 案 予選 1 位は代表、残りの 2 ペアは選考 | 26 票 |

⑤1 回目の多数決後に次の 2 案を検討し、2 回目の多数決を実施した。(1人1回挙手)

- ・ A 案 強化委員会改定案
  - ・ B 案 少年の部だけ A 案、成年の部は E 案 (予選 1 位は決定)
- B 案が大多数であった。

#### <決定事項>

少年は強化委員会改定案、成年は予選 1 位を代表決定、その後は強化委員会案とする。

補足：成年 1 位のペア 2 名の出場は決定であるが、ペアの組み換えはできる。

(「国体代表選手選考基準」資料：1 と「選手団編成基準」資料：2 による。)

## 2 会員未登録者の大会参加について (落合理事長)

日本連盟は公益財団法人になるため、大会参加を会員登録者以外でも可能にすることとなり、登録者と未登録者との公平性を保つため、日本連盟主催大会は未登録者の参加料を登録者の 1.5 倍にすることになった。日本連盟から各県連主催の大会についても未登録者の参加を認めるよう要望があり、次のように未登録者の大会参加料を決定した。なお、ペアまたはチームの一人が会員未登録の場合に適用する。

(未登録者としての扱いは、大会参加申込みの時点で未登録の者とする。)

#### ・個人戦

|        |      |         |             |         |
|--------|------|---------|-------------|---------|
| 一般参加料  | 1 ペア | 3,000 円 | 会員未登録者がいる場合 | 4,500 円 |
| 中学生参加料 | 1 ペア | 1,100 円 | 会員未登録者がいる場合 | 1,700 円 |
| 小学生参加料 | 1 ペア | 1,400 円 | 会員未登録者がいる場合 | 2,100 円 |

#### ・団体戦

|       |       |         |             |          |
|-------|-------|---------|-------------|----------|
| 一般参加料 | 1 チーム | 8,000 円 | 会員未登録者がいる場合 | 12,000 円 |
|-------|-------|---------|-------------|----------|

## 3 24 年度大会・行事予定の変更について

- ・県クラブ選手権を 5 月 13 日から 5 月 4 日に変更。

- ・国体1次予選を5月4日から5月20日に変更、予備日を5月20日（草薙）から7月1日（西ヶ谷）に変更。
- ・県実業団選手権の予備日を5月26日（有度山）から5月13日（草薙）に変更。
- ・国体2次予選を5月20日（草薙）から7月1日（西ヶ谷）に変更、予備日を6月17日（有度山）から7月22日（有度山）に変更。（詳細は24年度大会・行事予定表による。）

#### 4 安心堂杯・県BC級大会予定日のコートの有効活用について

（7月15日 草薙16面 7月22日 有度山10面）

- ・次の活動事業に使用することにした。

7月15日

U-17強化練習 8面、小学生強化練習 4面、使用方法未定 4面

7月22日

国体2次予選予備 6面、小学生強化練習 4面

#### 5 専門委員会委員の変更について

- ・強化委員長を落合敏男から伊藤均に変更。
- ・国体男子監督を伊藤均から奥村大造に変更。
- ・国体男子強化コーチ兼マネージャーを枝村賢美から蛭谷敬信に変更。

#### 6 その他

①日本連盟から国体でのシングルス採用についての各県の意見を求められている。

- ・シングルの導入により、国体参加者数が減るため、東海予選の出場枠が増えるメリットもあるが、出席した役員の多くが反対のため、静岡県連としてはシングルの採用に反対する回答をすることとした。

②ハイテクマシーン取扱者の研修会が3月18日にあるので希望があれば早急に申し込みをお願いします。

③NTT西日本ドリームキッズふれあい講習会の静岡実施について、NTTより5月頃実施するかどうかの案内がある予定です。正式に実施することが決まれば県連としても検討していきます。

#### 沼本副会長あいさつ

10月4日～9日に中華台北へ親善訪問を計画していますので、参加をお願いします。

本日は長い間、審議をありがとうございました。

以上